


## \* 音楽の保育 \*

音楽の保育は本園の中心的な保育課題の1つです。音楽は幼児期の鋭敏な感覚を豊かに育てていくためには欠かせないものです。また、情緒の安定の上からもなくてはならないものだと考えています。美しい音楽を聞くこと、楽しく歌うこと、リズムを体で感じ体を動かすこと、色々な音色の楽器に触れ演奏すること、これらが日常生活の中で豊かに幅広く経験できるように、そして何よりも音楽を楽しみと感じ、愛することができるような子に育てたいと思っています。

3歳未満児はわらべうたや季節の歌を中心に、そして3歳以上児は週1回音楽講師と担任とで協力して、リトミックを中心とした音楽あそびを展開しています。

### <各年齢の音楽の内容>

<div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 0 auto; padding: 2px;">0歳児</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>♪ わらべうたや季節の歌などを歌ってもらう。</li> <li>♪ 歌、手遊びに合わせて体を動かす。</li> <li>⇒ ♪ おつむてんなどリズム遊び、音の鳴る玩具楽器や手拍子などで音楽を楽しむ。</li> <li>♪ 季節の歌を楽しく歌う。</li> </ul>	⇒	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 0 auto; padding: 2px;">1歳児</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>♪ わらべうたや季節の歌を歌ってもらう。</li> <li>♪ 手遊び歌に合わせて体を動かす。</li> <li>⇒ ♪ 歌や曲に合わせてうさぎやかえるなどのものまねや表現活動を楽しむ。</li> </ul>
⇒		
<div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 0 auto; padding: 2px;">2歳児</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>♪ お集まりなどで季節の歌や手遊びを楽しむ。</li> <li>♪ 遊びの中で歌を歌ったり、生活の中で必要な歌を自然に歌ったりする。</li> <li>♪ かごめかごめなど簡単なわらべうた遊びをする。</li> <li>♪ 簡単なごっこ遊びやピアノに合わせて表現活動を楽しむ。</li> </ul>		

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">3、4歳</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・季節の歌を楽しく歌う。</li> <li>ストーリープレイで身体表現をする。</li> <li>劇遊びや身体表現を楽しむ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">5歳</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・曲にふさわしい歌い方で歌う。</li> <li>いろいろな楽器でアンサンブルを楽しむ。</li> <li>複雑なゲームをしたり、オペレッタや劇遊びで豊かな表現をする。</li> </ul>	
---	--

### ラブリーオルガン教室

保育園に入園している子ども達は、時間的に音楽教室やピアノ教室に通うことが困難なため、せっかくそうした興味や希望を持っていても叶えられないことが多いようです。園ではそうした皆様からのご要望にお応えして、希望者に対し保育時間中にレッスンをを行っています。

講師は子ども達にもなじみの深いリトミック担当の音楽講師ですので、楽しく安心してオルガンを教えていただく教室を開催しています。

[対象] 5歳児

[内容] オルガン奏、ソルフェージュ、リズム

[方法] 月3回×12ヶ月 個人レッスン

[月謝] 郵便局よりの口座引落とし 入会金不要  
教材費実費

音楽講師の先生

**【5歳児担当】** 美時 みよ子

**【3、4歳児担当】** 角南 育子

## <リトミック・リズム運動>

リトミックとリズム運動を週1回、音楽講師の指導のもとに幼児の生理的、心理的な発達段階に即した効果的な方法で行っています。リズム運動では曲にあわせて手の先から足の先まで意識をした動きを取り入れ、体と心を育てることを目的としています。また、3、4歳児のリトミックでは、わらべうたを中心にリトミックを展開し子ども達が、「音楽が楽しい」「友達と遊ぶことが楽しい」と思い喜んで参加できるようにしています。

5歳児のクラスになるとリトミックの時間を使って運動会の鼓隊練習などもしていきます。



リトミックとは…スイスの音楽家／教育家であるダルクローズが、児童心理学、大脳生理学の観点から確立した教育指導法。単に音楽学習の準備だけでなく、音楽を手段として、総合的な人間教育をしていこうというものです。リトミック指導によって、精神力、集中力、心身の相互作用、反応力、反射性、積極性、直感性、記憶力を高めていきます。

リズム運動とは・・・斎藤公子さんの「さくら・さくらんぼのリズム」をもとに脳科学に元づいた発達理論に支えられ0歳児からの系統的な実践の積み重ねによりしなやかな心と体を作ります。

## <ピアノ科>

オルガン科を修了した子どもたちや、本園を卒園した小学生を対象にしたピアノ科もあります。ピアノ科ではそれぞれの子ども達のレベルにあわせた個々のレッスンとなります。

年1回のピアノ発表会で日頃の成果を発表したり、毎年クリスマス会をしたりして、楽しくレッスンを続けられるようにしています。

## <マリンバ研修について>

子どもにとって最良の音楽教育は、子どもの身近に楽しんで音楽に取り組んでいる大人がいる事であり、そんな環境で育つ事です。お父さんやお母さんが音楽好きで、生活の中でいつも音楽を楽しんでいたら、きっと子どもも音楽好きになるでしょう。

保育園でも子ども達に素晴らしい音楽環境を提供したいと思って、昭和61年から全職員がマリンバ演奏を習っています。講師は世界的に活躍されているプロの打楽器奏者の小幡亨先生で、毎月2日間に亘って遠く石川県小松市から指導に来て頂いています。マリンバという楽器の演奏を通して、ただ単に演奏テクニックだけでなく、音楽の素晴らしさ、アンサンブルの楽しさ、協調の大切さといった音楽を愛する心も教えられたように思います。

年に何回か演奏会で子ども達の前で演奏を披露していますが、子ども達は大喜びで手拍子を叩いたり、体を揺すったりして生演奏を楽しんでいます。

## <学童マリンバ>

平成14年度からは毎週土曜日午前中に小学生以上が対象のパーカッションアンサンブルを結成し小幡先生の指導のもと、練習しています。7月は園内でサマーコンサート、11月は岡山市主催の『わくわく子ども祭り』に出演しています。